

# グリーン情報 GardenCenter

[ガーデンセンター]

2012年 3月 (毎月奇数月発行)  
vol.436

## ●特集 最新! 緑のカーテン

- 屋上菜園の今
- フラワートライアルロード岐阜・愛知
- 園芸は文化か 産業か
- ◇ルポルタージュ店舗

**EST GARDEN**



# 屋上菜園の

# 今

デパートや商業施設の屋上を「貸し菜園」として提供する動きが、都心を中心に高まっている。マンション住まいで野菜を作るスペースがないという人や、ベランダ菜園では物足りないという人まで、30〜50代の女性を中心に人気だ。指導スタッフが駐在する菜園も多く、初心者にとっても心強い。最近では園芸教室や植物を使ったクラフト教室も併催されており、園芸消費者の拡大につながるも期待されている。屋上菜園を運営する2社の取り組みを紹介する。(編集部)



きるサービス内容にしたことが要因ではないかと考えています。

来園したお客様は、多い月で2000名を超えました。つまりレンタルファームによって、200名/月集客したことになります。商業施設とお客様にとってメリットのある内容になりました。

## (2) 園芸教室

園芸教室というと、寄せ植えやフラワーアレンジを想像するかもしれませんが、もう少し幅広い内容の教室にチャレンジしてみました。「ハーブ石鹸」「ミニクリスマスツリー」「キャンドルアレンジ」といったもので、最大の特徴は、植栽してあるハーブや樹木の枝などを使うことです。「いつも来ているお店で育った植物を、いつも来ているお客様に使っていただく」という

コンセプトで開催しました。最近ではリピートのお客様が半数以上で、顔なじみの方が増えてきました。

## (3) レストランとのタイアップ

ダイシン百貨店の屋上には、レストランがあり、屋上で育てた野菜やハーブを提供しています。野菜に関してはミニトマトや葉野菜などをサラダとして使っています。ハーブに関しては、ミントをハーブティに、バジルやローズマリーを料理のアクセントに使っていただいています。この取り組みのメリットは、まさに「地産地消」です。また、一般に流通している野菜と比較して、収穫から1〜2日のアドバンテージがあるので、鮮度や味で上回ることが可能になります。実際にシェフの方から「一般の野菜よりも味が濃厚」との声をいただいています。



レンタルファームは80×80cmのプランターが1区画。可燃ごみとして処分できる土を使用している。収穫祭は屋上やコンサートも行われて盛大に盛り上がった

## [CASE 1]

## お買い物ついでに家庭菜園

# ダイシン「レンタルファーム」の取り組み



(株)プラネット 渡邊 亮介

園芸業界でも経済状況悪化の影響を受けていることは間違いありません。例えば商業施設を例にとっても、緑化をすることによるメリットが明確ではなく、植栽スペースと販売スペースと比較したときの面積あたりの採算性はどちらが



緑化されている植物を使った園芸教室は、エンドユーザーに植物の存在を身近に感じてもらう機会

## (4) 収穫祭

昨年の8月27・28日に、ダイシン百貨店で夏祭りが行われました。駐車場や屋上でコンサートや屋上などのイベントが行われ、イベントの一環として、屋上で育てたハーブや野菜をバックに詰め放題で収穫していただき、2日間で132名のお客様に参加していただきました。

以上の事例のように、屋上での野菜栽培をベースにして、存在価値の高い「メリットが明確な緑化」の事例に取り組んできました。これからは、「魅せる」ことから「育てる」「参加すること」ができる緑化が求められてくると思います。また弊社では、スペースや水の効率を高めた水耕栽培システムや、燃やせるゴミとして処分できるココナツビット素材の土を使い、環境にも配慮した緑化を推進しています。

良いのか天秤にかけられてしまっています。つまり、園芸業界内の競い合いではなく、もっと広い分野の中で、我々は生き残らなくてはならない時代が来ています。そこで、その施設にとって「メリットが明確な緑化」をテーマに掲げ、昨年からはダイシン百貨店様(東京都大田区)と協力してさまざまなチャレンジをしてきたので、その事例をいくつか紹介します。

## (1) レンタルファーム

前文でもありますがように、都会で家庭菜園をしたくてもできないマンション住まいの方や、過去に菜園に失敗した方などを対象として、お買い物ついでに野菜づくりが気軽に楽しめるのが、今回のレンタルファームの特徴です。

ここでは、専用のプランターを使い、ココナツビットという素材で、燃えるゴミとして処分できる環境に配慮した土を採用しました。

申し込まれたお客様に、こちらで準備した野菜苗を渡し、ジョウロやスコップなどの道具も常設して、手ぶらで来ていただけるようなレンタルファームにしました。スペースの関係で、今回の申し込みは先着30組までとし、約1カ月ですべて埋まりました。その後も、約20組のお客様から申し込みの要望いただきました。

これだけ多くの需要があるのは、都会であることと、ダイシン百貨店という地元のお客様が毎日のように来られるお店でできたことと、お客様が気軽に



ダイシン百貨店内でも屋上菜園へ誘導するように大きくアピール



屋上で栽培しているハーブはダイシン百貨店内のレストランで使われる



水耕栽培システムによる緑化の推進も積極的に